

東北支部

支部長 木村祐輔

日本死の臨床研究会東北支部会員の皆様、平素より東北支部の活動にお力添えいただき心から感謝申し上げます。私がこの原稿を記している現在、報道は、連日の各地の大雪と、それに伴う交通渋滞や倒木による鉄道の障害などを伝え続けています。また、今秋に示された長期予報では、この冬は厳冬になるとの予想でした。気温低下と新型コロナウイルス拡大には有意な相関があるとの報告もあり、今後の感染拡大が一層懸念されます。

会員の皆様においては、すでにコロナ対応の最前線で活動されている方もいらっしゃると思いますし、最前線ではなくても、多くの方が臨床の場や、社会生活の全てにおいてコロナ禍と向き合い続けている事と思います。不安は尽きませんが、平穏な日常が私たちのもとに戻りました暁には、是非、皆さんと一同に会して、失われた時間をともに取り戻しましょう。それまでどうかご自愛専一にお願い申し上げます。

【2020 年度活動報告】

2020 年度は新型コロナウイルス拡大を受け、東北支部大会を延期し、10 月 30 日にオンラインによる世話人会のみ開催いたしました。世話人会では、本年度に開催が予定されていた岡田勝治先生（坪井病院）を大会長する福島大会が 2021 年度に延期されたことが改めて確認されました。次年度の開催日は 2021 年 5 月 29 日（土）と決定し、現段階ではオンライン開催が予定されています。坪井病院の清水千世さんから、大会の企画として、今田かおる先生の作成された『おみおくり～Sending Off～』の鑑賞と、今田先生のご講演が計画されているとの報告をいただきました。また、本年度の支部唯一の活動としてニューズレターの発行を行うことを確認いたしました。事務局より 12 月 23 日に会員の皆様にニューズレターを郵送いたしましたので是非ご覧ください。年会費の振り込み用紙も同封致しましたので、年会費の納入をどうぞよろしくお願い申し上げます。

【東北支部入会の問い合わせ】

本会の目的は、死の臨床において患者さんやご家族への真の援助の道を全人的立場から考えていくことです。関心のある方はどなたでも入会を歓迎いたします。入会手続きにつきましては、お気軽に下記事務局までご連絡ください。支部入会金、並びに支部年会費ともに 1000 円です。

【日本死の臨床研究会 東北支部事務局】

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2 丁目 1-1

岩手医科大学附属病院緩和医療学科

電話：019-613-7111（代表）

FAX：019-907-8468

担当：木村・川村